諸富北小 学力アップだより

担当・学び部

ぐんぐん ふふ 2024

R6. 5.13



第 1号

↑本校 HP

◇◇子ども達の学力向上を目指します!◇◇

5月になりました。長い休み(GW)もあり、気分も一新して学校生活に向かっているところだと思います。今年度も職員一丸となり、子ども達の学力向上に取り組んでいきたいと思います。

〈目指す子どもの姿〉

- ◎いい顔であいさつをする子ども
- ◎いい声をひびかせる子ども。
- ◎いい心をひろげる子ども

シャ いい声

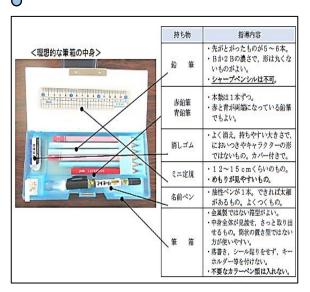
- ・自分の考えを表現できる子ども
- ・人の話をよく聞く子ども
- ・読書に親しむ子ども
- ・進んで学習に向かう子ども



学校目標 【夢をもちふるさとを大切に思う児童の育成】のもと、その中の「いい声をひびかせる子ども」で、「人の話をよく聞く、読書に親しむ、進んで学習に向かう子ども」を狙っており、意識させながら児童の学力の向上を目指します。この通信「ぐんぐん ププ2024」では、児童の学びの様子、学びついてのポイント、学校で取り組んでいること、保護者の方にもぜひ知っておいていただきたいことなどを定期的にお知らせしていけるような内容にしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

保護者の皆様には、学習用具の整理、ノーテレビノーゲームノースマホデーの取り組み、家庭学習強化週間の取り組み、ぽかぽか読書などいろんな面でご協力をお願いするかと思います。それらの活動や日々の授業、学習指導、学習活動を通して、子ども達には単純な学習ができるかという力だけではなく、学習に向かう力、自分の学習を調整する力、学習したことを生かす力など、様々な学力をぐんぐん身に付けてほしいと思っています。今年学習する内容はもちろん、これまでの学習内容もしっかりと身に付けることの大切さを意識させていきながら、目の前の問題が理解できるように、そして「分かる」、「できる」楽しさを伝えて、学習への「やる気」につないでいきたいと思います。どうぞ、ご協力ご支援をよろしくお願いします。

学力向上は、「構えづくり」から始まります。特に年度はじめは、子ども達の「物構え(学習用具・整理整頓)」、「心構え(学習への気持ち)」のサポートをよろしくお願いします。



チェックするもの	これがおすすめ!	5月~3月まで
豁暈	5~6本入っている。	
	額の経点で しっかり至部の鉛筆をといている。	
	Bか2 Bの覆さである。丸くないもの。	
፠・臂鉛筆	1紫すつ穴っている	
消しゴム	よく消える、消しやすい大きさの消しゴムである。 (においつきやキャラクターの形ではないもの)	
三二定規	12~15cmくらいのものが入っている。 (はっきりとめもりが見やすいものがよい)	
名前ペン	漁性ペンが1 ³ 4、よくつくかチェックする。	
羅箱	金属酸でないもの(できれば開節の能がおすすめです。) ※顧伽き 偏形 は、試の上での数距板の間からおすすめしません。 ※最いたいものがきっと前の単せるものがよい。	
☆健う遺貨に	いたら、答答です。×かついたところは、單めにそろ は、1つ1つに記名をしましょう。(老前シールでも ものは、單めに受論し、その後は愛崖での学者の際に運	いいです)

【用真でその他に注意すること】

チェックすること	5月~3月まで
シャープペンシルは筆箱に欠っていない	
箭りのついた鉛罐やキャップが穴っていない	
学者に必要のない首節筆や首ペンなどが失っていない	1 1
ランドセルや筆籍に影響のないキーホルダーなどを下げていない	
名前礼にはキャラクターなどのシール等をつけていない	
この間に、学者に関係のないものを持っていない	

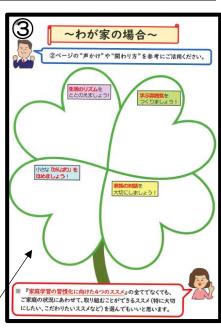
学習には不向きです!

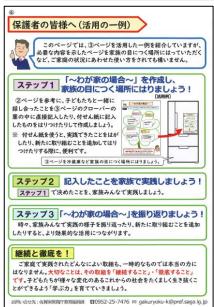
♥ 🗶 はさみ øу ×収納タイプ ×小さすぎ ×持ち手が棒状 ○使いやすい大 きさで持ち手 が輪のもの ×香り付き ×ラメ入り ×はけで塗るタイプ 〇先端がスポンジの 液状のり 消しゴム ふでばこ ×形がキャラクター ×香り付き ×消えにくい 〇プラスティック製 で消えやすい消し ゴム *ばんばん○中身を一目で 見渡せ、すぐに 取り出せる 定規 こわれやすいよ! 鉛筆 OBか2B鉛筆を 〇 6 cm 以下で交換 〇角があるもの <u>めもりが</u> 読みやすいもの 保護者の方へ ※文房具を購入する際は、シン シャープペンシル/多色ボールペン ×学校には持って X 機能性が高いものを選んでください。学校での学習に不向きなものは、家庭学習で使用するようにお終 来ない。 ・上記の文具と合 わせて, 今持っ ているものは, 家庭で使う。 いします。 ※なくなったり、増えたりしたものが ないか、お子さんの持ち物の状況を 把握しておいてください。

◇◇家庭学習の手引き(佐賀県)・/ーテレビ/ーゲーム/ースマホテーカード◇◇









今年度は「春の個人面談会」の中で、佐賀県教育委員会 作成の「家庭学習の手引き~保護者用リーフレット~」を 担任が直接配布いたしました。配布は児童1人1枚です。

ぜひ一読して③枚目を作成され、目に付く場所に貼って活用をお願いいたします。また、作られましたら、子ども達と一緒に話をされて、家庭学習(復習や予習)を充実させていただきたいと思います。普段の生活で動画視聴やゲームのし放題…などということにならないように時間とルールを決めてください。宿題や課題が済んだら、自由時間の中にできるだけ読書を取り込むようにご家庭でもお声かけください。少しでも取り組めた際は、ほめ、励まして、次につなげましょう。

5月初旬に、今年1回目のノーテレビノーゲームノースマホデーがありました。うまく取り組むことはできたでしょうか。この取り組みは「子ども達が帰宅してから、テレビやゲーム機、スマホを触らず、家庭のふれあいの時間を増やしたり、時間の使い方を見直したり、学習や生活リズムを見直して整えたりするため」に、原則毎月の頭の金曜日を目安に行っていきます。児童ひとりひとりに、記録用のカード(ピンク画用紙)が配られますので、取り組みの記録をお願いします。当日にできなかった際は、翌日など別日でも大丈夫なのでまずは取り組んでみてください。そして、記録用カードの提出を確実にお願いします。子ども達には、できたことはほめ、うまくいかなかったことは、今後改善していけるように励ましてあげてください。

この取り組みの中で、⑦「筆箱の中身チェックをした」という項目があります。1枚目にも載せていますので、保護者の皆様もいっしょに確認してみてください。ご協力とご理解のほどよろしくお願いいたします。

5月の取り組みの結果は、集計をして次号の「ぐんぐん♪♪2024」にてお知らせします。